

様式第3号(第9条関係)

会議結果

次の附属機関等の会議を下記のとおり開催した。

附属機関等の名称	第1回生涯学習推進基本計画策定懇談会		
開催日時	令和3年7月6日(火) 午後3時から午後4時30分まで		
開催場所	みよし市役所6階601・602会議室		
出席者	【委員】 青木香保里委員、原口百合子委員、秋松成喜委員、 吉澤通記委員、富樫佐智子委員、出原裕仁委員、 宮澤義弘委員、新谷千晶委員、岡田昌平委員  【事務局】 今瀬教育長、深津教育部長、 岡田教育部次長兼教育行政課長、橋本課長、 加藤副主幹、飯田主事、 委託業者2名		
次回開催予定日	令和3年9月(予定)		
問合せ先	教育委員会生涯学習推進課 電話 0561-34-3111(直通) メール gakushu@city.aichi-miyoshi.lg.jp		
下欄に掲載するもの	・議事録全文 ・議事録要約	要約した理由	
審議経過	別紙のとおり		

<p>&lt;会議録&gt; 生涯学習推進課 副主幹</p>	<p>本日は、ご多用の中ご出席いただきましてありがとうございます。定刻前ではありますが、委員のみなさまがお揃いですので始めさせていただきます。</p> <p>なお、本懇談会の委員である東海学園大学の遠藤秀紀様といきいきクラブみよし連合会代表の松崎俊司様につきましては、本日欠席の連絡をいただいております。</p> <p>ただ今から第1回生涯学習生涯学習推進基本計画策定懇談会をはじめさせていただきます。</p> <p>開会にあたり、今瀬教育長よりあいさつを申し上げます。</p>
<p>今瀬教育長</p>	<p>ご多用の中、第1回生涯学習生涯学習推進基本計画策定懇談会にご出席いただきありがとうございます。コロナ禍ではありますが、10年を迎えた改定となりますので、十分な感染防止対策を取って開催させていただきます。</p> <p>本来であれば、生涯学習に関することですので、拠点となるサンライズで開催を考えていましたが、市民のみなさまの利用を優先して、今回は市役所の方で開催をさせていただきます。次回からは、サンライズの施設もできるだけ知っていただきたいので、サンライズで開催できればと考えています。</p> <p>平成14年にみよし市生涯学習推進基本計画が策定されました。10年後の平成24年に改定版が策定され、さらに10年経って第3次計画を今回策定することとなりました。この20年においては、基本理念として「ふれあい・学びあい・支えあい・響きあい」を掲げ、生涯学習の推進に努めてきました。10年ごとに見直して参りましたが、社会情勢の変化に伴い、働き方などに変化が出てきています。生涯学習というものの見直しも、必要となっているように思います。</p> <p>計画の根幹は、みよし教育プランとなっております。教育プランの基本理念は、「学ぶ楽しさで、人と人をつなぐ」です。あらゆる年代の方たちが、学ぶ楽しさで、豊かな人生を送ることができればと考えています。それをもとに、生涯学習をどのように進めていけば良いかという部分が、重要となってくる点かと思えます。様々な分野の方から多くの意見をいただき、良い計画ができればと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
<p>生涯学習推進課 副主幹</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>今回は、初めての懇談会となりますので、各委員のみなさまには自己紹介をお願いしたいと思います。</p>
<p>各委員</p>	<p>(自己紹介)</p>
<p>生涯学習推進課 副主幹</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、事務局の自己紹介をさせていただきます。</p>
<p>事務局</p>	<p>(自己紹介)</p>
<p>生涯学習推進課 副主幹</p>	<p>生涯学習推進基本計画策定懇談会に関する要綱第4条により、「懇談会の参加者はその互選により懇談会を振興する座長を定めることができる。」となっておりますが、どなたかご意見はございませんでしょうか。</p>
<p>吉澤委員</p>	<p>座長には、愛知教育大学の青木委員にお願いできればと思います。</p>

各委員	(異議なし)
生涯学習推進課 副主幹	ご異議もないようですので、座長には愛知教育大学の青木委員にお願いしたいと思います。 青木委員よりごあいさつをいただきたいと思います。
青木座長	座長を仰せつかりました青木と申します。よろしく申し上げます。
生涯学習推進課 副主幹	ありがとうございました。 大変申し訳ありませんが、今瀬教育長につきましては、公務のためここで退席させていただきます。 ここからは、議事の進行を青木座長にお願いしたいと思います。
青木座長	本日は、報告と議題があります。 まずは、報告事項として「生涯学習推進基本計画策定懇談会に関する要綱について」です。事務局より説明をお願いします。
事務局	事務局説明（資料No. 1）
青木座長	質疑に入りたいと思います。ご意見、ご質問などがありましたら、お願いします。
各委員	(特になし)
青木座長	次に「議題（1）生涯学習推進基本計画改訂について」事務局から説明をお願いします。
事務局	事務局説明（資料No. 2、参考資料①②）
青木座長	今後10年間にわたる計画の推進に関することとなります。ご意見、ご質問などがありましたら、お願いします。
宮澤委員	みよしさんさんスポーツクラブの宮澤です。 私たちは、スポーツの分野で楽しんでいただく活動をしています。昨今では、中学校の部活動が廃止になってしまうのではないかと話を耳にします。近隣の自治体の中では、廃止が決定したということも聞きました。みよし市では、どういった予定になっているのでしょうか。
吉澤委員	みよし市立小中学校長会の吉澤です。 近隣自治体での廃止のお話は、令和5年度から週休日の部活動の指導に、教員が携わらないといったことが新聞発表された内容かと思います。文科省がこういったことを示しており、教員の多忙化解消ということなどが挙げられています。みよし市ではどうしていくのかということに関しては未定ですが、学校全体としては受け皿があると良いと考えています。このことについては、国の検討者会議においても、民間事業者などが受け皿となっていくことを考えていても良いのではないかと話が出ています。ただし、部活動が社会体育なのか、教育活動の一環なのかという問題もあり、難しいところかと思います。部活動は、子どもたちにとって大変重要であるため、良い経験を積ませてあげたいと思っています。

宮澤委員	<p>総合型スポーツクラブにおいて、中学生等の受け皿になってもらいたいという事は数年前から伺っています。実践していくことや、人材という部分において限界というものも感じています。中学生までを受け入れるという能力は、現時点ではないというのが現状です。</p>
青木座長	<p>大きな課題となっていることだと思います。教育の法律関係のところには、部活動にすることが明確に位置づけられていません。一方で、学校の教育組織を活かしていくというような流れが、これまで続いているという状態です。さらに昨今では、教員の多忙化解消という問題が出ている中で、こういったことがどういったところに位置づけられていくのかということは、子どもたちがスポーツに親しんでいくことを含めて、大きな課題であると考えています。</p>
出原委員	<p>なかよしクラブは中学校内に事務局があります。そういったことから、愛知教育大学の学生の方に来ていただき、学習教室を開催していました。</p> <p>冬には、学校の下校時間が16時であるため部活動を行うことができません。そこで、クラブの方で音楽室の鍵を借り、保護者が監督することで吹奏楽部の部員が集まり、練習するといった仕組みで行っていることもあります。やり次第で色々なことができると思います。</p>
青木座長	<p>学生がボランティア活動などを通して、様々なところでお世話になっていることは、学生にとって貴重な経験となります。教員を目指している学生にとっては、子どもたちのあらゆる場面やそれを支える保護者や大人がいることを知る機会を持つことはとても重要となります。こういった様々な支えを構築している仕組みを、今後どうしていくのかは大きな課題であると思います。</p>
宮澤委員	<p>小学生にはどういったスポーツをやらせても良いので、身体を動かせばその分が身に付いていきます。中学生においては、指導者の指導方針の違いから、折り合いが合わないといった問題が出てくることも多いのが難しい点です。</p>
新谷委員	<p>学校教育の中で、学校部活動をどのようにしていくのかということは、大きな課題かと思っています。この場で問題提起があった中で、そのことについて、何かをすぐに決めていくことは難しいことであるように感じます。限られた懇談会の場で生涯学習推進基本計画を考えていくために、今回の第1回において、何を議論していかなければならないかということを絞っていく必要があると思います。今回は、改訂についてというテーマで話を進めていく中で、計画における基本的な考え方について、これまで通りの「生活を豊かにしていく」といった役割を持った生涯学習で良いのか、社会の大きな変化を受けて基本的な考え方に他の要素を付け加えていくのかななどの検討が必要となります。</p>
富樫委員	<p>今回提示している案として、計画期間が10年間となっています。社会の変化は、とても激しいと感じます。そういった中で、10年間を見通した計画で良いのかという疑問を持っています。</p>
事務局	<p>社会は日々大きく変化しており、10年間では合わないことも出てくるかと思っています。計画期間中には、見直し等も含めて考えていくつもりです。それを踏まえた上で、10年後にみよし市の生涯学習がどうなっていると良いかということを考えて、計画策定を進めていきたいと思っています。</p>

富樫委員	教育プランに関しても10年間の計画となっていますが、5年での見直しと記載されています。同じように見直しの期間を設定し、記載をする方が良いと感じます。
原口委員	見直しに関して、誰が、いつ、どのように行っていくのかという部分が重要だと思いますので、中間年での見直しについて記載がある方が良いと思います。
宮澤委員	みよし市では様々な活動が行われていて、充実しているように思いますが、見直しということに加えて、取組などの達成率や指標などは何か考えていますか。
事務局	目標値に関しては、計画において設定すべきかと思います。総合計画や教育プランには設定していますが、生涯学習においては、数値に捉われすぎても良くないのではないかという視点もあります。
宮澤委員	目標値があり、目標と現状との差を問題点として、今後どのようにしていくのかを考えていくことが重要だと思います。
青木座長	ここまでいただいた意見を事務局で受け止めていただく部分と、再度検討していただく部分があると思います。
事務局	第1回目ということで、生涯学習推進基本計画策定にあたっての背景や必要性、基本的な考え方を示させていただきました。委員のみなさまから意見をいただいています課題や目標については、アンケート調査の実施後に提示させてもらう内容や検討していく事項と考えています。
新谷委員	<p>これからの10年を想定し、方向性や中身が決まっていく中で、10年間の計画とするのか、やはりもう少し短い期間である方が良いのかを考えていくということでも良いように思います。</p> <p>私たちの市民活動においても、アウトプット・アウトカムと使います。数や数値に捉われすぎて、本来の目的を見失ってしまっはいけないという話をします。具体的な方向性や内容が見えてこない、目標設定は難しいと思います。</p>
宮澤委員	こういった会議をどれくらい開催する予定ですか。
事務局	会議については、5回を予定しております。
岡田委員	<p>社会の変化は大きく、早いため、計画期間を短くし、見直しを行っていくことは大切なことであるように感じます。そのためには、世の中に流されないための自分を作っていくということも必要であると思います。生涯学習を行っていく上で、指導する人の心づもりや指導を受ける側の気持ちの在り様ということも考えていかなければ、世の中に流されていくだけで、講座や教室で学ぶ側も何も残らないのではないかと思います。</p> <p>長い期間で考えた時にめざすものと短い期間で行っていくことの両方がないと思立しないように感じました。</p>
青木座長	この会議での話は、別の会議の場で内容が共有されるもの、今後の計画策定において意見が反映されていくものという認識で良かったでしょうか。

事務局	<p>みなさんからいただいた意見や他の会議で出てきた意見を示させていただき、それぞれの会議の中で議論していただいた内容をこの場でも示していきながら、進めていきたいと考えています。</p>
吉澤委員	<p>スケジュールに関する確認です。5回の会議で予定されている内容・議題について教えていただきたいです。</p>
事務局	<p>今回の第1回目については、第3次計画策定にあたっての大きな内容と、今後実施するアンケート調査の内容に関してご検討いただくことになっています。</p> <p>第2回目については、アンケート調査の結果報告、現状や課題などについて示していきたいと考えています。また、骨子あたりまでを示していければと思います。</p> <p>第3回目については、基本構想・基本方針などについて示し、計画案に近づけた形のものを提示していく予定です。</p> <p>第4回目は、パブリックコメントに向けた計画案を示したいと考えています。</p> <p>第5回目は、パブリックコメントの意見をどのように反映したかということ踏まえた計画案を示したいと考えています。</p>
吉澤委員	<p>私たち委員の意見は、どの会議までが反映されていく予定ですか。</p>
事務局	<p>全ての意見を計画内に反映していくかどうかは、その都度判断をしていきますが、基本的には全ての回でいただいた意見をお受けして、できる限り反映していく予定です。</p>
青木座長	<p>本懇談会は、たくさんの意見をいただき、意見を吸い上げていく場であると考えて良いでしょうか。</p>
事務局	<p>その通りです。それぞれのお立場から色々な意見をいただき、できるだけ多くの意見を参考に計画を策定していきたいと考えております。</p>
新谷委員	<p>基本的な考え方に関わってくると思いますが、これまでは計画において「生活を豊かにする」という視点で進めてきたかと思います。こういった社会変化の中で、生涯学習を通して「生活を支える」という視点も必要になってくるかと思います。人が生き抜くための力を身につけることができる生涯学習を推進していくことができれば良いと思います。</p> <p>残りの会議で、どういった内容を議論していくのかという説明を先ほどしていただきましたが、資料にそれを示していただけると助かります。</p>
青木座長	<p>安全・安心という視点についても、具体的に埋めていくような知識の習得や身に付けるべきことが、たくさんあるように思います。そういったことを支える生涯学習の内容を今後検討していく必要があります。</p> <p>「豊かに」と「支える」ということについて、どのようにつなぎ合わせていくのが重要となってくるかと思います。事務局で検討していただきたいと思っています。</p> <p>この会議での内容は、議事録などとして市民に公開などはされる予定ですか。</p>
事務局	<p>会議録などをホームページなどにて公開していきます。</p>

富樫委員	参考資料を見ていると、様々な取組を行っていることがわかります。生涯学習と聞くと、退職した人が自身を豊かにするために、社会に恩返しするために学びを行っていくという概念が強いように思います。市では、子どもから大人まで様々な取組が行われています。こういった内容を全て踏まえて、生涯学習という言葉について説明してもらえると、もう少しわかりやすいように感じます。
事務局	生涯学習ではないと感じるような内容も含めて、今後示していきたいと考えています。
青木座長	次に「議題（２）生涯学習に関するアンケート調査について」事務局から説明をお願いします。
事務局	事務局説明（資料No. 3-1、3-2）
青木座長	ご意見、ご質問などがありましたら、お願いします。
秋松委員	問 9-6、11-2 では、施設に関する設問となっています。「小中学校」とありますが、学校開放施設での利用なのか、どういった内容を想定しているのかわかりにくいように思います。「陸上競技場」の選択肢部分に誤字があります。陸上競技場に加えて、「テニスコート」を選択肢に入れても良いかと思います。また、「コミュニティ広場」も加えて良いかと思います。スポーツクラブについては、現在3ヶ所ありますが、2ヶ所しか記載がありません。施設に関する選択肢については、もう1度ご検討いただければと思います。
青木座長	数が多いこともありますので、ジャンル分けをしても良いかもしれません。
事務局	「小中学校」については、開放事業で行っているものと考えています。スポーツクラブについても、記載が漏れているものがありますので、確認等を行います。
青木座長	問2において年齢は20歳以上となっていますが、調査対象として10歳代は含めないのでしょうか。高校卒業後に働いている方などもいるので、そういった方の意見も反映されるようなアンケート調査の実施が望ましいと感じます。
事務局	15歳以上を対象とした実施を検討し直します。
富樫委員	参考資料の取組を見ていると、「少年の主張みよし市大会」や「小中学生の映画鑑賞」など、子どもさんを対象とした活動も多くあります。アンケートに回答できる年齢ということもありますが、小学生でも回答できるアンケートをやるということでも良いかと思います。
新谷委員	基本的な考え方の部分では、「義務教育を終えた後も」といった文言があります。もちろん小中学生の意見も大切だと思いますが、調査の実施という面や確認しやすい年齢を考慮し、15歳以上という設定で良いように思います。
青木座長	事務局の方でご検討いただければと思います。
岡田委員	前回実施したアンケート調査では、回収率はどれくらいだったのでしょうか。

事務局	<p>前回の調査では、回収率は33%となっています。</p>
岡田委員	<p>アンケートを返信してくれる方は、比較的に興味のある人や積極的に活動している方だと思います。結果を示していただく際に、どれくらい返信があったのか、返信がなかった件数や関心がない人の割合なども示していただけると、結果を見るときに考慮して確認できるように思います。</p>
事務局	<p>アンケートの結果報告の際には、回収率なども合わせて報告をさせていただきます。</p>
青木座長	<p>回収率の向上に向けても、何か工夫ができると良いかと思います。</p>
富樫委員	<p>アンケートの依頼における文章にて、無作為での抽出であるならば、それがわかるように記載があると良いと思います。</p>
新谷委員	<p>「生涯学習に関する今後の意向」に関して、選択肢はこれまで行ってきた内容かと思いますが、先ほどお話した「介護・介護予防」や「防災」に関する視点を入れてもらえると良いと思います。</p> <p>「〇はいくつでも」となっているものが多いですが、選択肢における優先順位や関心度合いなどがわかるような選び方をできるものにすることも考えられるように思います。</p>
青木座長	<p>アンケートをもとに、計画が策定されていくことを考えると、理念や今後の方向性を知るために、形を変えてアンケートとして実施されていくことになるかと思います。</p> <p>会議終了後に、各委員の方で確認をして気づいたこと等ありましたら、事務局の方までご意見をよろしく願います。</p> <p>それでは、連絡事項について事務局より願います。</p>
生涯学習推進課 副主幹	<p>たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。</p> <p>次回は、第2回策定懇談会を9月に予定しています。後日、日程調整をさせていただきますので、都合の悪い日をお知らせください。</p>
青木座長	<p>委員のみなさまから、質問等ございませんでしょうか。</p> <p>それでは、本日の報告事項と議題は全て終了させていただきます。様々なご意見をいただき、ありがとうございました。</p>
事務局	<p>多くのご意見をいただきありがとうございました。いただきました意見を参考に、今後のアンケート調査や計画策定を進めて参ります。これにて、第1回生涯学習生涯学習推進基本計画策定懇談会を終了させていただきます。ありがとうございました。</p>